

§ 3-4. 知能機械工学科

1 年次別授業科目表

福岡工業大学工学部履修要項

別表 年次別授業科目表

〔工学部〕各学科共通 教養教育及びスキル教育科目表

■教養教育科目

(科目名の右側の数字は単位数、○印は必修科目)

年次	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人文社会分野	日本国憲法	2	日常生活と法	2			比較文学	2
	産業と法	2	コミュニケーション基礎	②			認知心理学	2
	九州学	2			日本近代思想史	2		
	大衆社会論	2	経済と社会	2	近代経済学	2		
	海外事情	2						
	日本事情Ⅰ	2	日本事情Ⅱ	2				
自然科学分野	生命と生態系	2	物質と化学	2	地球と環境	2	自然と科学	2
保健体育分野	健康運動学	②			健康科学	2	スポーツ科学	2

■スキル教育科目

年次	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
外国語分野	英語初級Ⅰ	2	英語初級Ⅱ	2	英語初級Ⅲ	2	英語初級Ⅳ	2
	英語中級Ⅰ	2	英語中級Ⅱ	2	英語中級Ⅲ	2	英語中級Ⅳ	2
	英語上級Ⅰ	2	英語上級Ⅱ	2	英語上級Ⅲ	2	英語上級Ⅳ	2
	中国語Ⅰ	2	中国語Ⅱ	2			フランス語Ⅰ	2
	韓国語Ⅰ	2	韓国語Ⅱ	2			ドイツ語Ⅰ	2
	日本語Ⅰ	2	日本語Ⅱ	2				
保健体育分野							生涯スポーツ学	2
情報工学分野	コンピュータリテラシー	2						
キャリア形成分野	キャリア形成	②						
	日本語表現	2			就業実習	2	就業実習	2

[注1] 教養教育科目は人文社会分野から14単位以上、保健体育分野から2単位、合計16単位以上を取得しなければならない。

なお、自然科学分野の科目は生命環境科学科では進級条件及び卒業要件の単位に含めない。

[注2] スキル教育科目は外国語分野から8単位以上（うち英語8単位を含む）、キャリア形成分野から2単位以上を取得しなければならない。

[注3] スキル教育科目のうち、情報工学分野の科目は生命環境科学科・電気工学科では必修科目、電子情報工学科・知能機械工学科では選択科目である。

[注4] 教養教育科目は年度により前期と後期の科目が入り替って開講されることがある。

[注5] 「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」、「日本語Ⅰ」及び「日本語Ⅱ」は留学生のみ受講できる。

[注6] 「海外事情」の受講は、所定の海外研修への参加が必要である。

[注7] 協定校（日本語センター）からの留学生は、

①初年次前期の「日本事情Ⅰ」及び「日本語Ⅰ」を履修し、7月実施の日本語能力試験（N2以上）を受験しなければならない。

②日本語能力試験（N2以上）に合格しなければ、「日本語Ⅰ」の単位を認定しない。

③日本語能力試験（N1）に合格しなければ、「日本語Ⅱ」の単位を認定しない。

④日本語能力試験（N1）に合格しなければ、「卒業研究」を履修することができない。

別表 年次別授業科目表

(工学部) 知能機械工学科 | 専門基礎及び専門教育科目表

■専門基礎科目

(科目名の右側の数字は単位数、○印は必修科目、◎印はコア科目)

年次 学科目	1年次		2年次				3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期		前期	後期	前期	後期	
専門基礎科目		解析Ⅰ及び演習 ④	解析Ⅱ ②	解析Ⅲ	2					
		線形代数Ⅰ ②	線形代数Ⅱ ②	確率と統計 ②	2					
		数学基礎演習 ②	微分方程式 2							
		物理学Ⅰ及び演習 ④	物理学Ⅱ 2							
		物理基礎演習 ②								
		機械物理学実験 ②								

■専門教育科目

年次 学科目	1年次		2年次				3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期		前期	後期	前期	後期	
機械基礎学	ものづくり基礎実習 ④		機械力学Ⅰ ②	流体力学Ⅰ ②	流体力学Ⅱ ②	機械力学Ⅱ ②				
			材料力学Ⅰ ②	熱力学Ⅰ ②	熱力学Ⅱ ②	材料力学Ⅱ ②				
知能機械設計学	基礎製図Ⅰ ②	基礎製図Ⅱ ②	知能機械設計Ⅰ* ④		知能機械設計Ⅱ* ④					
			CADシステム* ②	CAD/CAMシステム* ②	デジタルエンジニアリング* ②					
知能生産工学		生産技術史 ②	機械材料 ②	機械工作法Ⅰ* ②	機械工作法Ⅱ ②					
知能計測制御工学			電気基礎学Ⅰ ②	電気基礎学Ⅱ ②	モータ制御工学 ②					
					計測工学 ②	ロボット制御工学Ⅰ ②	ロボット制御工学Ⅱ ②			
共通科目			知能機械基礎実験Ⅰ ②	知能機械基礎実験Ⅱ ②	産業人基礎教育 ②	知能機械創成実験 ②				
			知能機械制御言語及び演習* ②							
			技術者倫理 ②			英語プレゼンテーション ②				
卒業研究							卒業研究 ⑥			

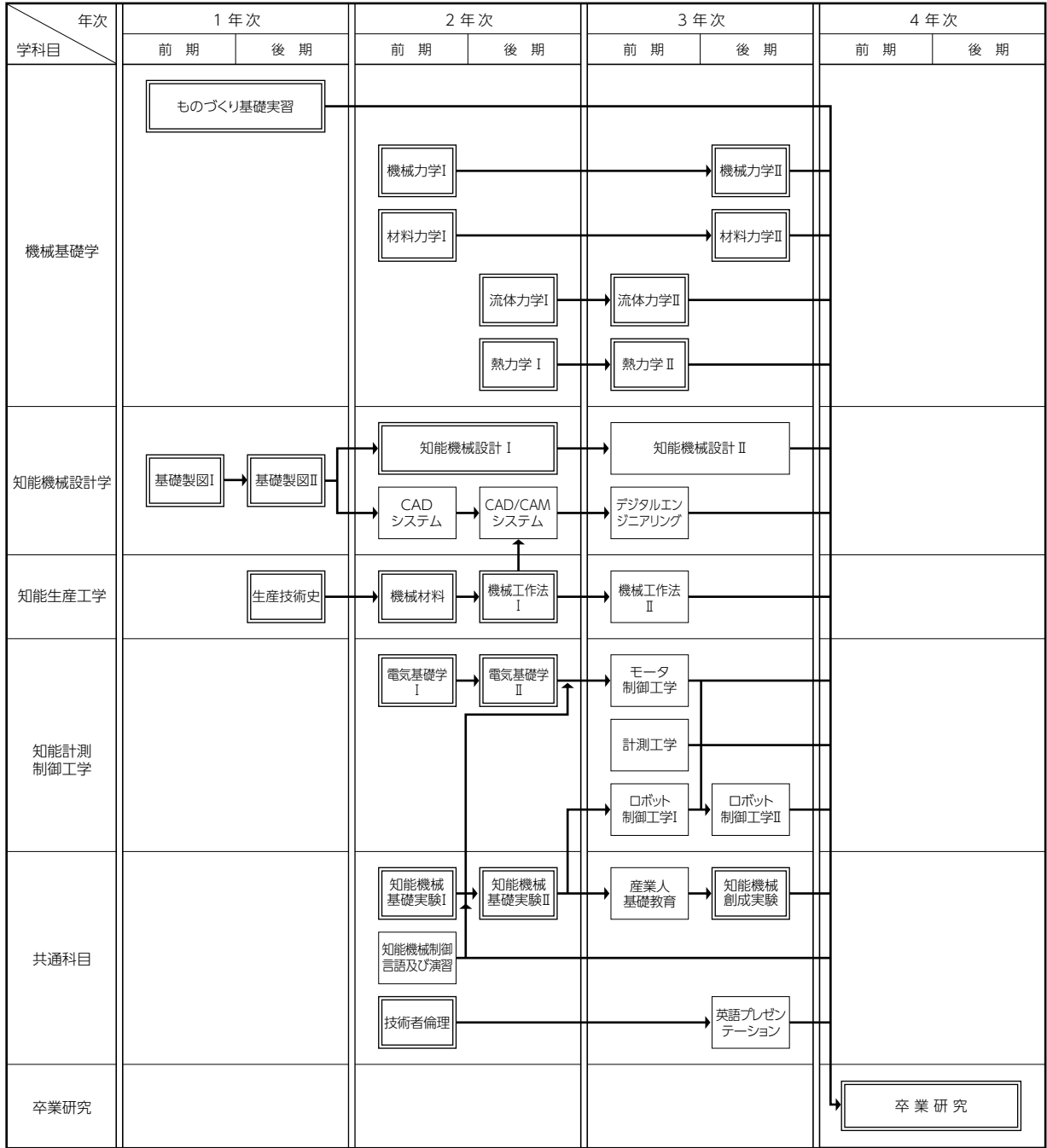
[注1] コア科目のうち、専門基礎科目の「数学基礎演習」及び「物理基礎演習」4単位を取得しなければ2年次の科目を履修することはできない。また、専門基礎科目の「解析Ⅰ及び演習」、「線形代数Ⅰ」、「物理学Ⅰ及び演習」及び「解析Ⅱ」12単位を取得しなければ3年次の科目を履修することはできない。

[注2] 単位数が上段、下段に分かれている箇所は上段が知能機械設計コース、下段が知能機械創成コースである。

[注3] *印の科目およびスキル科目の「コンピュータリテラシー」は授業にノートPCを使用する。

2 カリキュラムフローチャート

■専門教育科目



□ 必修科目 □ 選択科目